

ほっ

図書部

1号

平成30(2018)年7月

船橋市西図書館 YA 担当

新刊紹介

YA コーナーに新しく
入った本です。
担当選りすぐりの本を
ご紹介!



『コンビニなしでは生きられない』

秋保水菓 講談社 YFアス

バイト店員・白秋と、新人店員・黒葉深咲。
2人が働くコンビニには、コンビニ強盗、
何度もレジに並ぶおばあさん、女の子を連
れた怪しい男性客…など、様々なお客さん
(ミステリー)がやって来ます。すべてのミス
テリーをつなぐ真実を、ぜひ最後まで読んで
確かめてみてください。



『くらべる世界』

おかべたかし 東京書籍 Y361ク

日本のあやとりとアメリカのあやとり、
トルコのギョウザとロシアのギョウザ、
どんな風に違うと思う？
世界中の食べ物、植物、楽器などを、美しい
見開き写真で見比べることができます。
いつか、本物を見てみたいですね。

『ロボットは東大に入れるか』

新井紀子 新曜社 Y007口

簡単に入れるんじゃない？
という予想を裏切って意外にも道のり
は険しい受験生東ロボくん。東大ってや
っぱり難しいんですね。ちょっと親近感
が湧くでしょう？

ロボットが活躍する未来に大人に
なるみなさんに、ぜひ
読んでほしい本です。



西図書館 YA コーナーでは、3ヶ月ごとにテーマを変えて本の特集をしています。
次のページは、前回の「はじめましてミステリー」から、ちょっと特集です!

『七月に流れる花』『八月は冷たい城』 Mystery land

恩田陸 講談社 F オリ (YA コーナー)

2003 年からはじまった“Mystery land”も、この 2 冊で完結です。みんな創刊時には生まれていなかった…ですね!?だからって、古臭いんじゃないのって敬遠したらもったいない。作者も本のイラストも 1 冊ずつ違っている、編集者こだわりのレーベルなのです。第一線の推理作家の中から、選んだ 1 冊が読書ライフを変えてしまうかも!



『2 分間ミステリ』 ドナルド・J・ソボル

早川書房 933 ソ (YA コーナー)

その昔、『少年探偵ブラウン』に、はまった人は…いないかな?またしても世代格差が…いや、勝手に格差問題にしてごめんなさい。

さて、作者のソボルさんは一話 2 ページ 2 分で解決の超短編も書いています。小説というより謎解きと解答! の繰り返し。本を読むのは苦手というあなたにぴったりです。名探偵になる一歩はここからだったりして。

『みんなのふこう〜葉崎は今夜も眠れない』 若竹七海

ポプラ社 F ワナ (YA コーナー)

人のちょっとした不幸話に幸せを感じることはありませんか?

けれど、きっとココロちゃんの話を知ったら、あまりの不幸っぷりに笑っていいや、心配やら。そして、気づいたら周りが不幸になっている!! 笑えて泣けるお話が好きな人はこれに決定!



『名前探しの放課後 (上下)』 辻村深月

講談社文庫 F ツミ (YA コーナー)

ミステリーも恋愛も、ふたつのドキドキが欲しい人はこの作品をどうぞ。

主人公は、ある日ジャスコの屋上から、3ヶ月前に逆戻り。え。これって、タイムスリップ? 新しい時間の中で、彼は終業式の夜に同級生が自殺することを思いたす。止めなくちゃ、けれどなぜか名前を憶えていない!

はたして、彼と仲間たちは自殺を止めることができるのか? 最後まで一気に読み間違いなしです。

『シャーロック・ノート 学園裁判と密室の謎』 円居挽

新潮社 Fマハ (YAコーナー)

探偵が警察よりも社会的に高い地位を持つ世界。みんなが名探偵に憧れ、探偵になりたいと養成学校をめざす。そこは、謎と論理の推理合戦。力ではない、知力と言葉で闘うものが集う場所だった。ゲームのような世界観に、謎の多い主人公と癖のある登場人物たち。文章の端々に作者がしかける謎にも気づくなら、そうとうなミステリ好きです！



自分に合う本は必ずある。いつ会えるかは自分次第

～有栖川有栖さん～

日本の推理小説界を代表する作家のひとりである、有栖川有栖さん。

5/27 に宮本公民館で行われた有栖川さんの講演会にお邪魔してお話を伺ってきました。

怪獣が大好きな少年は、より詳しく怪獣について知りたくて文字のある本に手を伸ばします。中でも印象的なのが『宇宙怪獣ゾーン』。大人向けに今では『宇宙船ビーグル号の冒険』という書名になっていますが、こちらの名前だったら読もうと思わなかったかも、と有栖川さん。そうして読み始めた SF 小説の隣にはミステリがあった！そんな偶然が、11 歳にしてミステリ作家になりたいと思うように。いろいろなことがつまらなく感じていた中学時代には、本が自分を支えてくれたとおっしゃいます。

歴史でも、科学でも、サッカーでも、アイドルでも、自分が本当に好きなものが載っていたら本を読むはず。「本ってためになるんですよと押し付けるのではなく、本も楽しいということ

を知っていると人生がさらに楽しくなると思います」だからこそ、こんなに面白いツールを

～西図書館イベント情報～

★7月 21日(土)①10時～、②14時～

「図書館ツアー」(各回当日先着10名)

★8月9日(木)～9月12日(水)(8月27日(月)は休館)

西図書館ギャラリー展示「きらきら眼鏡」

★8月12日(日)11時～12時

映画「きらきら眼鏡」公開直前! 監督・犬童一利×脚本家・守口悠介トークショー
(8月1日から受付開始 先着50名)

★8月18日(土)①14時～14時45分、②15時～15時45分

「～おでかけ三番瀬 さわってしらべるカニ・ヤドカリのひみつ～」

(8月1日から受付開始 各回先着10組)

※詳しい内容は西図書館にお問い合わせください。



YAコーナーの中にある、コルクボードでは、「新刊紹介」「特集コーナー」などを作り、本の紹介をしています。

これまでに紹介した本は、ファイルに綴ってあるので、気になった人は探して見てみてね!

7～9月の特集テーマは「あなたは犬派?

猫派?～犬・猫の本特集～」です。

ぜひのぞいてみてください。

次号は10月に
発行予定です!



発行 船橋市西図書館

☎ 047(431)4385

ホームページはこちらから↓

<https://www.lib.city.funabashi.chiba.jp/>

スマホ



ケータイ

